

刊夕日二十月三



定価一冊五円五分  
 廣告料五円二角  
 印刷所 常新日新報社  
 發行所 常新日新報社  
 電話 六三〇〇

僕の空想 (二)

N M Y

女が、ハイヒールの靴をばいて臀部を振り、歩くのも、都會人の腰骨發達をうながす手段として用ひられてゐるに過ぎない。ソレを知らないモダンガールなんてものは、自分を美しく見せる爲めに、なかには流行りだから、はくんだワラなんてものが有るに至つては、あまりに物事を知らな過ぎるにも程があると思ふ。

ノート

勉強室は、明る過ぎても暗くても眼が疲れて能率が悪い。四疊半十六燭、六疊二十四燭、八疊三十二燭位が適當。

ない爲めに。腰を丈夫にさせる履物等の必要を感じなく見せるのが一つの觀察であると思ふ。サテ、我々の腰骨は未だ、發達の餘地が大いに有る。近き將來に我々は、腰をかけること云ふ事を必要と

しない程度に、腰骨の發達を見るだらう。さうして總ての乗物には腰掛けがなく、皆乗物の上に立つてゐる。釣り皮が不要だ、皆腰で調子を取りながら、電車汽車にのる。ドンナにスピードアップされても一向に驚かぬ。かうなると電車

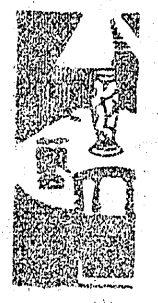
0000000000  
 明日の献立  
 0000000000

【朝】味噌汁 豆腐 小付 營のり  
 【書】から揚 むつ  
 【晩】ハムライス クノロー  
 = 豚肉 筍 葱

汽車の製造費が安くなつて然も多數の人間を運搬する事が出来る、芝居小屋キネマ劇場にも、椅子がなくなる、勿論野球スタンドにも腰掛けの設備はいらない。我々の住宅にも椅子ソファ

と云ふものは見られなくなる。總て立つて物事を辨じる。食堂も立つて喰ふ之れより一層進展すると人間決して横にならぬ。従つて、人間寝ると云ふ事がない、人間眠る場合には立つて眠る。ベットが不要だから、家へ歸る必要がない。宿屋ホテルもいらぬ。外で働いたり、遊んだ人間は、眠くなるまで往來で立ちながら五時間でも六時間

でも眠る。コンナ便利な事はない。實に我々の生活状態は全く一變する。ナント、愉快ではないか。之れを夢物語と簡單にかたづけしてしまふ譯にはいかないと思ふ。



小鳥

勝村 俊夫

今日も一人ぼつち山へ登りました。だら／＼道が續いておりました。頂上の叢に横になりました。私はかうして一人で澄んだ大空をながめてゐるのが好きでした。見つめる空は春の光で一杯です。それは孤獨な私でしたから。お母さん！お父さん！その聲は高い／＼碧空に響き渡りました。だが返事はありませんでした。孤獨……父……母……熱い物が肉體を逆流しました。

外科 X 光線科  
 性病科  
 科 科  
 入院隨意

安齊外科醫院  
 電話 四七五番

一、本科五〇名 二、裁縫專修科百名  
 三、專攻科三〇名 四、師範科 二〇名  
 五、本科裁縫專修科二學年補欠 若干名

文部大臣 藤田女學校 募集徒

一、願書受付 三月三十一日マデ  
 二、詳細ハ學則請求ノコト  
 平町田町 (電話三二八番)

貨切の御用命は  
 ぜひ・三井自動車部へ!!!  
 電話六八八五番

一冊の代金で  
 御希望通りな  
 五冊の雑誌が  
 自由に讀める  
 川崎巡回文庫  
 電六三〇  
 (申込次第規則書進呈)

ランドセル

●全部玉付の石板が樂に入ります●

大型	0.95
學修院型	1.5
〃	2.00
〃	3.00
〃	5.50

セビヤと黒各種

カバンとポーシ  
 手提カバン

●補助運動靴景品は賣出中●

ツルヤ  
 平四・電一四〇

眼鏡

正確な眼鏡は……當店へ

景品付特賣

獨逸ユートンネ  
 プンクトリヒレンズ 特約店  
 トリックレンズ 亂視其他  
 各種豊富に取揃へてあります

阿康藥舖

太乙膏

平町古銀治町一〇  
 電話四四番

●御家庭薬として是非御用意下さい  
 熱い湯や火でヤケドなされた時直ぐツケますればヒ  
 プクレンにならずなほります  
 キリ印太乙膏があれば安心です、お試用見本無料  
 で差上げますからドウゾ御遠慮なくいらして下さ  
 い。殊にクサにはモットモ良く二、三回ツケればキ  
 レイに治ります。

# 國家有用の 實業家たれ

けふ平商卒業式に

## 平町長の告辭

既報平商の第十五回卒業  
證書授與式は今日十二日午  
前十時から全校講堂に於  
いて青沼平町長その他來  
賓多數臨席舉行、先づ矢  
野校長の告旨あつて國歌  
を合唱、勅語奉讀、卒業  
證書並に教練合格書を授  
與し町長の告辭來賓室橋  
商友會長及び町議佐々木  
龍若氏の祝辭、全校生總  
代内海實君の送辭、卒業  
生代表木幡八十八君の答  
辭、卒業生保護者代表木  
澤常松氏の謝辭あり全十  
一時卅分校歌合唱裡に閉  
式、來賓約五十名にて頗  
る盛況を呈した、因に平  
町長の告辭左の如し

又國家の爲慶賀に堪へざる  
なり之因より諸氏が日々  
刻苦勉學の結果なり  
と雖その由つて來たること  
ろを思へば諸子のため拮据  
精勵多大の理解を持つ父母  
の慈愛と寛嚴宜しきに適ひ  
指導誘掖に當られたる教職  
員各位の賜に外ならずと謂  
ふべし、惟ふに我邦建國の  
久しき茲に三千年長くも皇  
太子殿下には御健やかに御  
成育あらせられ皇國の基礎  
益固く國威

愈々揚る 此隆昌なる  
國運の進展を圖るは是我國  
民の使命にして之か達成は  
諸子の將來に俟つもの固よ  
り大なり而かも我國現時の  
情勢は内に國民的自覺益昂  
を述べて告辭とす

最も欣快とする所な  
り、諸子が本校に入學以來  
教職員各位教導の下に克く  
本校教育の精神を體し修學  
の功を積むこと五星霜國家  
有用の實業家として活動す  
るの素地を築き卒業の榮譽  
を擔はれたるは是獨り諸子  
一身の光榮たるのみならず

り外に國威の宣揚著しきも  
のありと雖内外外交極めて  
重大なる難局に直面し一日  
の愉快をも容さざるの  
非常時に 際會し舉國  
一致中正にして剛健なる國  
民精神を興し國民精神國  
民經濟の更生に努め國力の  
充實を圖らざるべからざる  
秋なり是を以て國家が諸子  
に要望するところ甚だ大な  
るものあり、今後直に社會  
の實務に就くと進んで上級  
の學校に學ばんとするとを  
問はず須らく時代の趨向と  
帝國の

將來とに 鑑み智徳を  
涵養し身体を鍛錬し爲に純  
眞にして濼濁たる青年の氣  
魄を失はず健全有爲なる中  
堅國民として此難局に處す  
るの覺悟なかるべからざる  
れ即ち諸子が他日大成して  
國家の期待に適ひ又  
本校教育の趣旨に副  
ふ所行に外ならざるべし  
希くは諸子宜しく洋々たる  
前途に向つて勇往邁進せら  
れんことを聊か所懐の一端  
を述べて告辭とす

## 本年の海軍點呼 軍艦那珂艦上で

本郡本年度の簡閱點呼は六  
月十五日小名濱港に入港す  
る横須賀鎮守府の警備戰隊  
所屬巡洋艦那珂の艦上で執  
行される

## 大越校長披露 過般 高等官待遇に叙せられた赤 井第二小學校長大越國治氏

けふ願書  
取り纏め  
第一校受験者

本郡本年度の簡閱點呼は六  
月十五日小名濱港に入港す  
る横須賀鎮守府の警備戰隊  
所屬巡洋艦那珂の艦上で執  
行される

昨日午後一時から職員會を  
開き今年度各上級學校志望  
者の願書を取纏めそれ／＼  
提出したが受験者數は警中  
が尋常科から六十六、高等

## 同情した神谷青年 貸銀全部を 罹災者に贈る

夏井川改修工事に出役して

今回の大野、大浦兩村稀有  
の大火に依る損害は郡下各  
地より非常な同情を受けつ  
ゝあるが殊に神谷村青年團  
員二百名は昨夜直に緊急協  
議の結果、團員二百名が來

## 染物技術の向上に 濱三郡の同業相寄り講習會

平町染物業組合は來月十一  
十二の兩日組合長南町鈴木  
留五郎氏方工場に於て縣立  
工業試驗場より技師を招き  
濱三郡の同業者相寄り染物  
講習會を開くが現在の申込  
は既に六十名に達してゐる

## 農民講習 廿一日終了式

既報本郡農會の中堅農民講  
習會は去る十日終了、本月  
廿一日午前十時より團體事  
務所樓上で終了生九十名の  
證書授與式を行ふと

## 木炭品評 今年は富岡に

昨日組合總會で決定  
濱三郡木炭同業組合は昨十  
一日午前十時より團體事務

平商學期判定 平商  
の學期末考査は既報の如く  
來る十五日迄行はれるが廿  
日判定會を開き廿三日終業  
式を行ふと

男兆司  
△大工町一五 渡邊眞平氏  
七男景三  
回 婚 姻  
△田町當時仙臺市北二番丁  
小野薫(三)氏 仙臺市  
南鍛冶町八三三葉やい子  
(二二)さん

## 上田耕作

電話一二九番

## 電話新設 電話五一八番

平町松ヶ岡公園内

## 春木亭

## 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
内科小兒科 平町田町 電話五一三番  
耳鼻咽喉科 レントゲン科



印刷の御用は  
設備完全の  
『常磐毎日』へ  
電話六三〇

# 一部部落焼土

## 損害十餘萬に及ぶ

### 昨日の大浦大野の火災禍

昨報十一日の烈風中に起きた大浦、大野兩村の火災禍に就いては兩村當局不眠不休で罹災民の救護に當つて居るが大浦村下仁井田部落は全焼十三戸、三十三棟半焼一戸で全滅の姿となり損害五萬三千圓、大野村宇中島部落は二十三戸七十六棟、損害八萬五千圓で是また土藏二棟を残して部落は全く焼土と化した、大浦村は今日急務村會を開いて罹災者救済の爲め縣に低利資金の融通方を申請する事を決議したが大野村でも昨夜百四十五名の罹災者を小學校に收容焚き出しを配布して救護に努力し本日村會を開いて具體案を構ずる等必死の復舊策に着手した兩村の罹災者左の如くである

### 田圃越しに見る

### 自村の火災

### 大野村の消防地團駄を踏む

大浦の消火に出動中の出来事

悲惨だつたのは大浦村の火災直後相次いで大野村の出火に遭遇した爲め大浦村に駆付けて居た大野村の消防組や青年團等は田圃越しに自村の火事を見て地團駄を踏むのみで手の下し様なく中島部落は留守居の婦女子のみが猛火に追はれて纏つた家財を運び出した者は殆んどない模様である

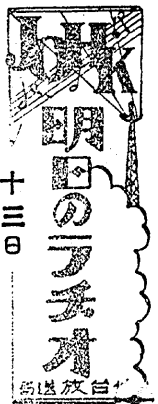
### 子供の弄火説が

### 可成り有力

### 原因未だ不明

大野、大浦兩村未會有の大野に就いては目下四倉署で調査中であり未だ原因を明らかにしないが兩方共に子供の弄火らしいとの風評が可成り有力とされてゐる

- (大浦村中島) 草野保吉 同虎雄 同丑太郎 會田 隆助 同松治 同清重 同利太郎 同キタ 同鐵
- (大浦村下仁井田) 鈴木政吉 同長三郎 同鶴次郎 同保武 同長助 同長治 郎 同作重 同金重 同銀作 同勘兵衛 根本富治 助川松三郎 半焼根本善吉



明日の天気 今夜も明日も北西の曇後天氣良くなる

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間 獨〇と二重〇、二重〇 春風月影淡し、獨〇 (草淑子) イ乙女の願ひ 〇春の唄 後八、〇〇 義太夫「彦山 梅鶴

### 珠算選手五名

平第一小學校は十九日午前十一時から同校講堂に於て讀上算、見取算により第廿四回珠算競技會を催す事は既記の如くであるが選手は五年以上各クラス四名宛である

### 幼老不具者に

### 一日十錢宛

### 二ヶ月間支給

### 三井三菱の凶作義捐金割當

三井、三菱の東北凶作義捐金として本縣に割當られた六萬五千圓のうち本郡へは六萬八千四百圓を左の如く交附される事となつたが六十以上で労働の出來ぬ者及び十五才以下の幼弱者と不具癱疾者等に一人一日十錢宛の割で二ヶ月支給される

### 消防組頭

### 縣外視察

三日間の豫定 平署管内の廿二消防組頭は横山平署長、橋谷田部長が引率し本月十六日午前七時二分平署發列車で静岡縣濱松市附近及び東京附近消防

### 郷土色豊かな

### 奴人形發賣

### 釜戸の奴祭り

夫れに甘黨をねらつて奴餅 既報渡邊村大字釜戸に鎮座する郷社諏訪神社祭典は五月九日から三日間執行されるが今年七年目に當り同村上釜戸部落の氏子が奴行列に繰出すので村では早くも祭典準備にかゝり同村融野實行組合は奴行列宣傳の爲め組合員の手により製作された郷土玩具「奴人形」や名物「奴餅」を賣出す事になつた爲め目下製作を急いで居る由

### 平職業紹介所報告

回人を求める方 △雑役 三十迄 尋卒 月十圓 △女中 二十五迄 尋卒 月五圓 △洗濯見習 二十以下 卒 給料面談 △小役員 三名 十四五才 尋卒 給料面談 △回職を求める方 △店員 十八才 高三修 △漁業雑役 二十八才 中卒

明日の部 前七、〇一 實用語講座 「漢字の形」玉井幸助 前七、三〇 朝の修養「詩經講話」(三)文學博士鹽谷温 前九、一〇 料理献立「柿だるま」 前一〇、三〇 家庭講座 「春の家庭園藝」六春の蔬菜(一)高橋格三 後〇、〇五 モダン小唄 イ、唄はしてよ、ロ、チャツカリ妻君ハ、切手綺譚ニ、百貨店風景ホ、僕の妹へ、お直りさん 三好榮子外大勢 組視察の爲め三日間の豫定で出發する



# 明治太平記

(無断複製 上映及上演)

(作) 寺島征史  
(畫) 野口 暉

第七十四回

## 人種問答 (十画)

「おのれ、覚えてをれ」  
井手は、かなはぬとみて捨科白をのこして、その場を退いた。

「さア、をなご」  
茂平次は、おとわの手を執つた。

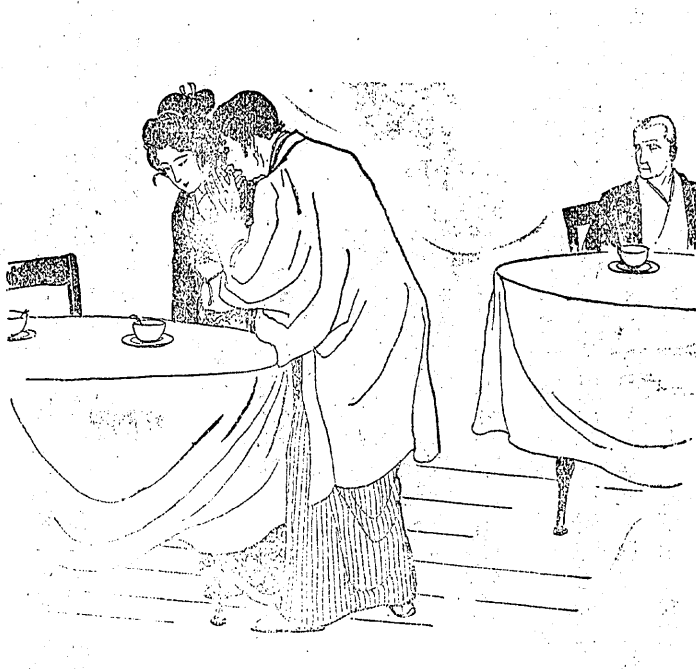
「はい」

「はやく、この場を立退くのちや」  
「ですけど」

ホテル館を立退くのは、パークスならびにウエルズの身邊からいよ／＼遠のくだった。さすがに躊躇された。

「だが、こゝに長居しては危険でござすぞ、いまの男陣正臺に救援を求めて押よせてくるわ。そのときはおまへさん、何處へ連れられていくかわからん。さア、はやく、わしと往くべし」

「……は、はい」  
茂平次は、おとわの耳もとへ口をよせて  
『をなご、横濱へ往くのちや、わしらがついてをれば大丈夫、居留地英四番館鐵道技師モレルのところへ往くべし』  
「さア、英四番館！……いあ



「なアに、あとを追ふてまゐるよ。安心さつしやい」  
おとわは、おもはぬ人の方……」  
氣になるのは、やはり大志賀のことだった。  
「助太刀屋かい」  
「え」  
「さアに、あとを追ふてまゐるよ。安心さつしやい」  
おとわは、おもはぬ人の方……」

助勢を得て、大願成就の道が開かれるやうな氣がした。横濱居留地英四番館へ押かけて、一氣にウエルズを刺害しようとするこの田舎男の計畫をありがたいたいものを感じた。  
「さア、一刻もはやく」  
茂平次は、おとわをつれ

て嘉右衛門のそばへやつて来た。  
「萬事はのちほど打開けまぞ」  
す。きつと横濱まで御足勞ねがひますよ」  
そつとさしやいた。  
「……」  
嘉右衛門は、やはり何のことが判然しないが、反射的にうなづいてみせた。  
三人はそこで、打連れて食堂を出ようとした。  
植物のやうなボーイが三人をさへぎり止めた。  
「もし」  
「なんぢや……お、祝儀かい」

「いえ、暫くおまちをねがひます」  
「いや、よい、萬事吞込んでをる。ほうれ、これでよいだろ」  
茂平次は、太政官紙幣を一枚ボーイの掌へせてやつた。  
「はッ！……暫く……」

「いや、金が萬事解決ちやあとはくれ／＼もたのんだ」  
ボーイは、太政官紙幣に恍惚しながらも、あとのたよりをおそれてドアの彼方へ立去る三人のあとを追ふた。  
それと、入れちがひにどや／＼とまた四五名の巡察の姿が食堂へ現れた。先頭が開化男の井手。  
「こりや、さいぜんの田舎男？おとわさんは？」  
狼狽の色を見もて壁ぎはに佇んでをるボーイたちに訊ねた。  
ボーイたちは、お互に顔を見合つた。

平町南町  
看護婦急派  
の求めに應  
じます  
平看護婦會  
電話三〇七

毎度有難うございます  
エビフライ  
ピフテキ  
洋食  
喫茶  
會  
宴  
女給數名募集  
コンパル  
平町南町新道通り  
TEL・666

# リスクはホシ

## 感冒の豫防と治療

(複方キニーネ錠)

ホシ感冒錠は、キニーネを主劑とする感冒症に對する唯一の解熱薬であります。ホシ感冒錠は熱の放散を盛んにし、且熱の發生を減少せしめます。又心臓の働を良くしますから心臓の弱い人の感冒にも適します。

キニーネは食慾を増進し、又物質代謝作用を促進しますから心身共に健康な人、胃腸の弱い人に健康増進の理想的感冒薬であります。

キニーネを主劑とせよホシ感冒錠が流行性感冒に特別に奏しますのはキニーネが流行性感冒の豫防と治療に是非本劑をお薦め致します。

一 キニーネはマラリア特効薬、解熱薬、強壯薬として世界人の多くその重要性を認めて居ります。キニーネは從來から世界生産の約九割を占めて居り、吾國に於いては獨り本國が世界七ヶ國のキニーネコンメンションの二員として製造し會つては世界第二位の生産成績を示して來たのであります。

二 然るに、本國が大正五年台灣特産地キニーネ栽培に着手し、同十一年その造林に着手せるキニーネは、今や本國の世界的工場に於いて日本最初の粗製キニーネが製造せらるゝに至り、農林省はその事業を世界に進展せしむるためその協定に賛同中であり、我日本をして益々原料とする世界第一の製薬廠たらしめんとする本國の使命遂行の日は愈々近づきました。

ホシ風薬 定價 〇・二〇〇  
アセトアニリド及カフェイン含有する解熱劑であります。

ホシアスピリン 定價 〇・三〇〇  
アセトアニリドとアスピリンの複方薬を配合し、解熱作用を強め、かつ胃腸を保護する。

ホシ鎮痛熱熱薬 定價 〇・五〇〇  
風邪に併發する頭痛、腰痛、腹痛等に好適す。

ホシ法痰薬 定價 〇・二〇〇・五〇〇  
本劑は氣道に分泌する痰を稀薄ならしめ、易く咳き出せることに依つて、祛痰に功を奏す。

ホシユーカロール 定價 〇・三〇〇  
ユーカリ油を主劑とせる鼻かぜの最新吸入薬。

ホシオイビラミン 定價 〇・四三〇  
結核菌留熱、百日咳、喘息、肺炎防止。

ホシ鹽規カンフル錠 定價 〇・一八〇  
鹽規キニーネ。

ホシ複方鹽規散 定價 〇・二〇〇  
強力なる殺菌及び防腐の効を有する含嗽劑なり。

社會式株藥製星 田反五・京東